
令和6年度事業報告

令和6年4月1日～令和7年3月31日

【1】概況

本年度は、さらなる賑わい創出のため、協会会員をはじめ関係団体と連携し観光プロモーション活動を実施した。

観光資源開発については、新たな交流づくりとデジタル化の推進を図るため「交流創造委員会」を立ち上げ、「千葉港発着・東京湾クルーズや様々なイベントの開催」や「PRショート動画の制作・発信」を行った。また、千葉市及び近隣地域の魅力づくりを推進するために体験型観光プラン「千葉あそび」のWEBサイトをリニューアルし、千葉美食研究会では「千葉プレミアム美食会」を開催した。

情報発信については、オフィシャルウェブサイト「千葉市観光ガイド」の特集ページの情報更新や市内イベント情報をSNS投稿と連動させ訴求力を高めるとともに、新たにGoogle広告の設置、お土産ページの改修等を行った。また、創刊27号となるオフィシャルガイドブック「千葉とっておき2025」を7万部、観光ガイドマップを3万部発行し、観光情報センター・宿泊施設・観光施設他で配布した。

観光広報については、「千葉県観光商談会（札幌市、仙台市、水戸市、千葉市、東京都、大阪市）」、「千葉県観光展（仙台）」などに参加して千葉市の魅力のPRを行った。また、千葉グルメの魅力を紹介する当協会直営店「千葉つくたベキッチン（ZOZOマリンスタジアム内）」の人気商品をPRするため市内イベント会場にて出店販売を行った。

観光客誘致については、国内最大級の花火大会「幕張ビーチ花火フェスタ2024（第46回千葉市民花火大会）」を完全事前申込制にて開催し、78,000人の来場があった。また、千葉市と共に「第24回千葉城さくら祭り」を開催し、併せて、「千葉開府900年に向けたプロモーション」も展開した。

受入体制の整備については、インバウンドの受入対策として多言語化支援WEBサイト「おもてなしSHOPガイド」の運用とSNSを活用した飲食店動画の発信およびサイトのPRを行った。

観光情報センターの運営については、観光及び日常生活や行政サービスに関する案内業務を行った。
千葉市の農林水産物等を活用した飲食及び物販事業については、「千葉つくたベキッチン（ZOZOマリンスタジアム内）」を公式戦全日程及びイベント開催時に営業するとともに、次年度以降の回転率、収益向上を図るためにオフ期にレイアウトを改修した。

管理業務については、「成果に基づく人事・給与制度の導入」や経営の効率化に向けた取り組みを行った。

【2】会議

1. 総会

(1) 第13回定時総会

項目	内 容
日 時	令和6年6月11日(火) 15時10分～16時30分
場 所	三井ガーデンホテル千葉 3階 平安南の間
会員数	628名 出席会員 357名 (内委任状 283名)
議題	(1) 報告事項 ① 令和5年度事業報告について ② 令和6年度事業計画及び収支予算について (2) 決議事項 第1号議案 令和5年度決算書類等の承認について 第2号議案 会員規定の一部改定について 第3号議案 役員の報酬等並びに費用に関する規定の一部改定について 第4号議案 役員の選任について

2. 理事会等

(1) 第1回理事会

項目	内 容
日 時	令和6年5月24日(金) 16時～16時45分
場 所	千葉市美術館11階 講堂
議題	1 令和5年度事業報告及び決算について 2 役員の選任案について 3 顧問、相談役の委嘱について 4 専門委員会規程の一部改定について 5 専門委員の委嘱について 6 会員規定の一部改定について 7 第13回定時総会の会長表彰について 8 新入会員の承認及び退会会員の報告について
報告事項	1 職務執行状況の報告について 2 第12回定時総会の開催について

(2) 第1回臨時理事会

項目	内 容
日 時	令和6年6月11日(火) 16時35分～16時45分
場 所	三井ガーデンホテル千葉 3階 葵の間
議題	1 役付理事の選任について

(3) 第2回臨時理事会

項目	内 容
日 時	令和6年8月30日(金)
場 所	書面議決
議 題	1 相談役の委嘱について 2 事務所移転について

(4) 第2回理事会

項目	内 容
日 時	令和6年12月23日(月) 16時～16時45分
場 所	J F Eみやざき俱楽部
議 題	1 職員の給与に関する規程の一部改定について 2 新入会員の承認及び退会会員の報告について
報告事項	1 交流創造委員会の活動状況の報告 2 千葉美食研究会の活動状況の報告 3 職務執行状況の報告

(5) 第3回理事会

項目	内 容
日 時	令和7年3月25日(火) 16時～16時45分
場 所	千葉市美術館 11階 講堂
議 題	1 令和7年度事業計画及び予算について 2 給与規程の一部改定について 3 第14回定時総会の開催について 4 新入会員の承認及び退会会員の報告について
報告事項	1 職務執行状況の報告について 2 令和7年度第1回理事会の開催について

(6) その他の会議

会 議 名	開 催 日
三 役 会 議	5月24日、12月23日、3月25日
交流創造委員会	7月9日、9月3日、12月6日、3月17日
事 業 監 査	5月23日

3. 関係会議 (*印は書面及びオンライン開催) 35会議74回

会議名	開催日
千葉市観光振興検討会議	11月20日、1月22日
千葉開府900年記念協議会	5月7日*、9月2日、12月11日*
千葉国際芸術祭実行委員会	6月25日、10月3日、1月30日、2月28日
千葉市民花火大会実行委員会	4月19日、7月19日、10月24日、12月18日、3月13日
千葉城さくら祭り実行委員会	12月20日、1月24日
千葉県観光物産協会理事会	6月25日、8月27日*、12月16日、3月21日
千葉市民産業まつり実行委員会	5月22日、10月16日、1月28日*
千葉都心イルミネーション実行委員会	6月3日、7月8日、11月5日、3月24日
幕張新都心イルミネーション実行委員会	5月8日、3月25日
千葉市を美しくする会	7月5日、9月13日、11月15日、3月7日
グリーンエリアプロモーション委員会	4月26日
千葉市外郭団体等連絡協議会	8月26日*、3月12日
千葉市・市原市工場夜景観光推進協議会	5月14日
千葉市みなと活性化協議会	5月9日、8月15日、10月30日、2月6日
千葉港まつり実行委員会	6月18日、9月24日*
千葉港振興協会	5月30日、2月28日
千葉県市町村観光担当課長・観光協会事務局長会議	5月9日
ちばプロモーション協議会	6月20日
千葉県国際観光推進協議会	1月21日
千葉市中心市街地まちづくり協議会	4月15日、9月10日
千葉インバウンド促進協議会	6月28日
大都市観光協会連絡協議会	8月23日*、10月1日、18日
日本観光振興協会	6月6日
千葉商工会議所 観光・サービス部会	5月10日
千葉市ナイトタイムエコノミー推進審議会	6月21日、8月27日、12月13日、3月3日
千葉氏サミット実行委員会	9月26日
大賀バスまつり会議	5月21日、12月12日
千葉ベイエリア観光連盟	7月10日*
千葉市文化財保存活用協議会	8月7日、3月10日
千葉市産業振興財団・ビジネス交流会	2月14日
千葉区夏期観光安全対策本部会議	5月27日、10月9日*
千葉市交通安全推進協議会	6月4日
食品関係施設を伴う市内イベント関係担当者会議	5月30日
健やか未来都市ちばプラン推進協議会	7月12日*、10月31日*
海浜幕張駅周辺帰宅困難者等対策協議会	8月2日*

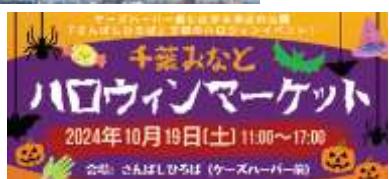
【3】 実施事業

1. 観光資源開発（魅力づくり）

（1）異業種連携による観光コンテンツ造成【交流創造委員会】

新たな交流づくりとデジタル化の推進を図り、協会が「目指す姿」を具現化していくため、交流創造委員会で下記を実施した。

① 千葉港発着東京湾クルーズ・千葉みなとハロウィンマーケット【市補助事業】

内 容	【開催日時・場所】10月19日（土） 千葉みなと・さんばしひろば 千葉みなとで初の「千葉港発着東京湾クルーズ」と「千葉みなとハロウィンマーケット」を同時開催し、同エリアの新たな賑わい創出と都市部住民へチバノサト（若葉区・緑区）の認知拡大を図った。また、千葉大学学生によるワークショップ（かぼちゃのくり抜き、落花生の色塗り）を実施し特に子供や家族連れに楽しんで頂いた。東京湾周遊クルーズは253名、ハロウィンマーケットは650名、千葉大学ワークショップは61組が参加。	
イメージ	(募集チラシ)  	(千葉大学ワークショップ)  

② ショート動画制作・SNS発信「外国人向けモニターツアー」【市補助事業】

内 容	【開催日時・場所】12月21日（土）郷土料理千寿庵 千葉の郷土料理を海外の方にPRするショート動画を制作するために、在住外国人13名が太巻き寿司づくり体験や千葉の郷土料理をモニターとして体験。その様子をショート動画に編集・SNS等で発信し、メディアでも露出をした。参加者アンケートでは、今後のインバウンド取組の参考になる多くの意見を収集した。	
イメージ	(モニター参加者) 	(ショート動画) 

③ショート動画・SNS発信「千葉市エモいい～コレクション」【市補助事業】

内 容	主に地元住民を対象に、市内の見落としがちな魅力ある観光コンテンツをSNSで幅広く集め、地元に関心をもってもらうことを目的するキャンペーン告知用のWEBページ、PR動画を制作した。R7上期にキャンペーンを実施する。	
イメージ	(ホームページ) 	(ショート動画) 

(2) グリーン・ツーリズムの推進【市補助事業】

① 「PRイベント」実施

グリーンエリアへの誘客促進を図るため、下記のプロモーションイベントを実施した。

● 千葉みなと七夕まつり ~千葉みなとに77本の竹が出現~【市補助事業】

内 容	7月7日（日） 千葉みなと・さんばしひろば グリーンエリアの竹を伐採して千葉みなとへ運搬、同エリアで初となる「七夕まつり」を開催。同エリアの新たな賑わい創出と都市部住民へチバノサト（若葉区・緑区）の認知拡大を図った。「グルメ・キッチンカー出店」、「竹を活用したワークショップ・流しそうめん体験」、「短冊かざり」等を実施し、32事業者が出店、4,800名の方に購入・体験頂いた。		
イメージ	(チラシ) 	(流しそうめん) 	(短冊) 

● レジャー&アウトドアジャパン 2024@東京ビックサイトでのPR【市補助事業】

内 容	10月16日（水）～18日（金） 東京ビックサイト 千葉ウシノヒロバと共同で、「都心から1時間でキャンプ」をテーマとして、主に市外の方へPRを行いチバノサトの認知拡大を図った。	
イメージ	(チバノサトPRブース) 	(会場の様子) 

● 千葉市いちごマラソンでのPR 【市補助事業】

内 容	2月15日（土）：（市民ゴルフ場） 千葉市いちごマラソン実行委員会と共に、チバノサトPRブース出展等により、チバノサト・竹炭グルメの魅力を広く発信した。
-----	---

② 「ドライブコースPRパンフレット」制作 【市補助事業】

内 容	グリーンエリア（若葉区・緑区及びその周辺エリア）の誘客と回遊性を高めるためのドライブ散歩マップを制作し、市内外の観光施設や商業施設へ配布した。「チバノサト四季を楽しむおでかけMAP 保存版」 30,000部また、自動車ディーラーとのタイアップ広告展開も実施した。
イメージ	(自動車ディーラーとタイアップ)  

(3) ユニークベニュー・ショーケースの開催 【市補助事業】

内 容	首都圏や地元の旅行会社、イベント会社、メディア関係者を対象に、千葉市のユニークベニュー施設を巡るモニターツアーを実施し 26名が参加。業界2誌で記事掲載された。
イメージ	(PIER-01 水槽のバックヤード視察) (さや堂ホール視察)  

(4) 体験型観光プラン造成・運営（千葉あそび）【市補助事業】

内 容	千葉市及び隣接する市原市・四街道市の観光素材の魅力と利用満足度の向上、観光事業者の発展・育成及び集客交流の増加を目的に、体験型観光プラン「千葉あそび」の造成と情報発信を行った。 [体験型観光プラン参加者合計：1,743名]
-----	--

(5) ちば美食まちづくり推進【千葉美食研究会】

内 容	<p>①千葉美食研究会の開催 飲食業に関わる会員事業者が主体となり、研究会を9回実施。</p> <p>②第1回外食セミナーの開催 10月23日（水）、千葉市美術館講堂、参加者60名（オンライン含む） 「飲食店の店舗力強化！これから必要とされる飲食業の価値の高め方」</p> <p>③千葉プレミアム美食会の実施 11月19日（火）、千葉みなと「PIER-01」参加102名。 本イベント収益の一部を千葉開府900年記念事業に寄付した。</p>
イメージ	(当日の様子) 

(6) 着地型旅行商品の企画と受入支援

内 容	<p>①春の日帰り観光バスツアー【企画提案】 「シバザ克拉観賞＆いちご狩りと地上150M東京湾一望のWBG最上階でランチ」。4月18日（木）36名参加。</p> <p>②秋の日帰り観光バスツアー【企画提案】 「チバノサトで収穫体験と縄文歴史探訪 & ホテルランチビュッフェを満喫」。10月8日（火）、16日（水）、19日（土）91名（3日間合計）参加。</p> <p>③駅からハイキング【共催】 6月15日（土）～23日（日）1,711名（9日間合計）参加。</p>
-----	---

2. 観光情報発信

(1) 観光WEBサイトやSNSによる情報発信 【市補助事業】

内 容	令和6年度の千葉市観光ガイドWEBサイトは約180万件を超えるアクセスがあった。特集ページ「オオガハス」「桜スポット開花速報」「いちご狩り」「ダイヤモンド富士」などの情報更新や市内イベント情報の発信をSNS投稿と連携させ訴求力を高めた。またgoogle広告の設置、お土産ページの改修などを行った。
-----	--

(2) ショート動画の制作、SNS発信 【市補助事業】

内 容	交流創造委員会の取り組みと連携し、「外国人向け市内中心市街地モニターツー」と「千葉市エモいい～コレクション」を素材として、2つのPR動画を制作した。
-----	--

(3) 千葉とっておき 2025 の発行

内 容	創刊27号となるオフィシャルガイドブック「千葉とっておき 2025」は、千葉の3エリア（海辺・都心・里山）の見所をはじめ、観る・遊ぶ・食べる観光スポットを収録したガイドブック7万部を制作し、観光情報センター・区役所・宿泊施設他に配布した。今回より新たに、「宴会」「二軒目のお気に入り」「キッチンカー」等の特集を組み、次回の掲載店舗の拡大やユーザーの満足度向上を狙う組みを行った。
-----	---

(4) 観光ガイドマップの発行 【市補助事業】

内 容	千葉市全域をはじめ千葉駅、海浜幕張駅及び蘇我駅周辺エリアの主な観光スポットの位置がわかる地図と観光情報を掲載した観光ガイドマップ日本語版3万部を3月28日に発行し、観光情報センター・宿泊施設・観光施設他で配布した。
-----	---

3. 観光広報及び観光客誘致

<観光広報活動>

(1) 国内外における観光プロモーション活動

項目・実施日	内容
①千葉県観光商談会 9月9日（月） 札幌市 10月25日（金） 東京都 2月5日（水） 大阪市 2月19日（水） 千葉市 2月26日（水） 水戸市	千葉県主催による旅行会社等を招聘した観光商談会に参加し、個人及び団体旅行を対象とした市内観光PR及び周遊プラン等を提案し、各社と商談を行った。
②千葉県観光展 10月30日（水）～11月1日（金） 仙台駅（仙台市）	千葉県主催の観光展に参加し、パンフレット・ノベルティの配布、またPR動画を放映し千葉市及び千葉県の観光PRを実施した。
④千葉市フェアにて観光PR 8月29日（木）～9月1日（日） イオンスタイル鎌取店	市内農産物・土産品、観光スポットの認知度向上と来訪意向を高めるため、イオンスタイル鎌取店で開催された千葉市フェアに当協会会員が出店し観光PR等を行った。
④イベントでの物販・飲食ブースの出店 7月7日 千葉みなと七夕まつり	千葉グルメの魅力を紹介する当協会直営店「千葉つくたベキッチン」の人気商品をPRするため、市内イベント会場にて出店販売を行った。

12月22日 千葉みなとクリスマスマーケット	
------------------------	--

(2) ブルーエリアプロモーション【市補助事業】

項目・実施日	内容
ダイヤモンド富士観賞プロモーション 10月13日（日）～22日（火）、 2月18日（火）～27日（木）	千葉市から観賞できる「ダイヤモンド富士」をはじめ、ブルーエリア「幕張の浜・検見川の浜・いなげの浜・千葉みなと・蘇我」の魅力を会員協力のもとSNS等により情報発信すると共に、会員参加による特典サービス提供キャンペーンを実施した。

<観光客誘致活動>

項目・実施日	内容
(1) 第24回千葉城さくら祭り 【共催】 3月29日（土）～4月6日（日）	亥鼻公園を会場に千葉市と共に開催した。併せて、千葉開府900年に向けたプロモーションを千葉市と連携しておこなった。
(2) 幕張ビーチ花火フェスタ2024 (第46回千葉市民花火大会) 【共催】 8月3日（土）	幕張海浜公園を会場に市民・一般招待、有料観覧席の販売による事前申込制にて開催した。 (花火打ち上げ数) 20,008発 (観覧者数) 78,000人
(3) BAY SIDE JAZZ 2024 CHIBA 【共催】 9月28日（土）～29日（日）	ベイサイドジャズ千葉実行委員会が主催となり、千葉市民会館を会場に、豪華アーティストによるスペシャル2DAYコンサートを開催。当協会は実行委員として参加。
(4) マクハリイルミ24/25 光り輝くMAKUHARI～35年の あゆみと未来への挑戦～【共催】 11月8日（金）～1月31日（金）	幕張新都心イルミネーション実行委員会が主催となり、海浜幕張駅前広場を会場に幕張新都心のシンボルとしてイルミネーションを点灯した。当協会は、実行委員として参加すると共に、会員と連携してキッチンカーの出店を行った。
(5) 第34回千葉都心イルミネーション～ルミラージュちば2024/2025～【共催】 11月23日（土・祝）～ 1月31日（金）	千葉都心エリアの年末年始の賑わいを演出し、市内外から訪れる人々に多くの感動、千葉市の魅力を伝えるため、千葉駅前から中央公園にかけてイルミネーションを、隣接する通町公園で提灯を点灯。当協会は実行委員として参加。
(6) その他（後援、協力事業）	千葉・県民文化祭、千葉市民芸術祭、千葉県俳句大会、千葉県フラワーフェスティバル、サマークロスカントリーIN千葉、稻毛サンセットビーチマラソン、千葉市科学フェスタ、エコメッセINちば、落

	語国際大会 IN 千葉 PRESENTS 青葉の森で 「寄席あつめ」、轟け！ちば和太鼓フェスタ、千葉市 菊花展、千葉クロスカントリー、千葉市俳句協会俳 句大会、千葉さとやまマラソン、ゆうきの夏まつ り、STARLIGHT CAMPZ 2024 – BAYSIDE PARK CAMP WITH H ALLOWEEN NIGHT –、アロハフェス ティバル、楽市バザール & のみの市、他
--	--

4. 受入体制の整備

(1) インバウンド受入環境の整備 【市補助事業】

項目	内容
おもてなし SHOP ガイドの運営管理	多言語化支援 WEB サイト「おもてなし SHOP ガイド」の運用と SNS を活用した飲食店動画の発信 およびサイトの PR を行った。

(2) 観光ボランティア「ちばシティガイド」の活動支援

項目	内容
まち歩き観光ガイドツアー	日本人向け：6 件 75 名 外国人向け：1 件 14 名

(3) インバウンド向け団体旅行支援 【市補助事業】

項目	内容
インバウンド団体旅行向けバスツアー の造成支援	申込 17 件

(4) 観光関係団体との連絡協調

項目	内容
①大都市観光協会連絡協議会総会（書面議決）と事務主管者会議 (総会) 8 月 23 日 (事務主管者会議) 10 月 18 日	政令指定都市の各団体が取り組む観光振興の取組みについて情報交換を行った。
②千葉ベイエリア観光連盟 (総会) 7 月 10 日	書面議決による総会を実施した。

(5) 観光関係功労者の表彰他

項目	内容
①6 月 11 日の第 13 回定時総会にて 会員 9 名を表彰	孝和建設株式会社(株)、U.S.シネマ(株)ホテルサンルート千葉、横田文人、蓮池 まつ永、(有)夢咲、下田ふれあい交流施設管理運営組合、千葉市民ゴルフ場、

	(株)バンズダイニングいなせや幸蔵、(株)赤門
②定期総会時の特別講演	静岡県立大学教授の岩崎邦彦氏による特別講演「地域を元気にする観光のブランドづくり」を開催。

5. 観光地の美化清掃

(1) 2024 観光地美化キャンペーン

11月23日（土・祝）に「検見川の浜」にて、観光協会の会員や地元自治会をはじめ市民ボランティア等の121名が参加し、海岸の漂着物や散乱ごみの回収など清掃作業を協力して行い、多くの来訪者を迎える観光地としての環境整備を図った。

【観光情報センターの運営事業】

- 案内件数は千葉・幕張とも昨年実績を下回った。
- 日本政府観光局（JNTO）より外国人観光案内所カテゴリー2の認定を受け、千葉市在住者を含む外国人来訪者に対し、観光及び日常生活や行政サービスに関する案内を行った。

観光情報センターの利用状況（※昨年実績）

[単位：件]

案 内 項 目		千葉市観光情報センター <JR千葉駅>	千葉市幕張観光情報センター <JR海浜幕張駅>
市内案内	公 共 施 設 案 内	14,108 (14,789)	12,662 (12,967)
	レ ジ ャ 一 案 内	8,278 (9,681)	2,242 (5,966)
	イ ベ ン ト 案 内	2,278 (2,466)	2,047 (3,251)
	ビ ジ ネ ス ・ 生 活 案 内	6,802 (7,918)	5,316 (6,062)
	交 通 機 関 案 内	6,503 (7,514)	1,804 (2,058)
	計	38,239 (42,368)	25,951 30,304)
市 外 案 内 計		3,959 (5,237)	1,689(2,627)
総 計		41,932 (47, 605)	27,640 (32,931)
[内外国人への案内]		4,006 (4,006)	2,500 (2,898)

【千葉の農林水産物等を活用した飲食及び物品販売事業】

(1) 千葉つくたベキッチン（ZOZOマリンスタジアム）の運営

2024シーズンは、公式戦全日程及びイベント開催時に営業した。なかでも、千葉の豊富な食材と食文化の魅力をPRするため千葉産グルメの販売、千葉市旬の観光情報の発信を推進した。また、次年度以降の回転率・収益向上を図るため、オフ期には店内に分散していた「ファードコーナー」「ドリンクコーナー」「会計レジ」が隣接するレイアウトに改修した。

[2024シーズン総売上額：73, 349千円]

(2) 地場産品の宣伝・販売

千葉市の観光、土産品等を地元住民に紹介・販売する千葉市フェア等のイベントに参加した。

(3) ふるさと納税返礼品の造成

地場産品の認知度向上と販売促進に寄与するため、千葉市民花火大会の観覧席チケットやいちご狩り体験プラン（千葉あそび）を「ふるさと納税返礼品」とし造成した。

【管理業務】

(1) 会員の入会及び退会

会員の入会活動を展開した結果、令和6年度末の会員数は627会員となった。

[単位：件]

年度当初会員数	入会会員数	退会会員数	年度末会員数
624	33	30	627

(2) 評価に基づく人事・給与制度の導入

職員のモチベーションアップを目的として、協会の活動テーマ（①新しい価値を創る、②稼ぐ、③改革・効率化）と連動した評価（意識・行動・成果）に基づく人事・給与制度を導入した。

(3) 業務の効率化

業務の効率化のための勤怠管理システムを導入し、各種申請手続きの電子化を行った。

(4) 公益法人認定法に基づく管理業務

公益目的事業を遂行するための組織改善をはじめ、財務について公益法人会計基準による区分経理、公益法人認定法に基づく書類の作成と情報公開を行った。